

どんな時に行くか？

「クライオクーラー立ち上げ・安定後」もしくは、「LN2 出口圧力の履歴に、**プラス方向のスパイクノイズがある**」時 (ただの経験則 by 上杉)。

上の文章の意味が解らない時やどのくらい注入するか不明な時は、ポンペやバルブには触らずに、鈴木芳生・竹内・上杉の誰かに連絡して指示を待つこと。

1. He ポンペがあることを確認。無い場合は自力で探す。
2. 右の図のように倒れないようにする。
3. V7 のところを少し開けてパージ。圧力は 0.1MPa くらい。1 liter/min に調整。
4. ネジを締める。
5. V7 をゆっくり開ける。
6. 1 liter/min で流れていることを確認して、数分間保持する。ただし、一気に 5liter 以上入れないこと。それ以上入れるときは二回以上に分けて注入する。
7. 注入をはじめると、体積流量が減るので注意。
8. レベル計の値も上昇する。
9. V7 をしっかり閉める。
10. He ガスの元栓を閉めておしまい。

すべての作業終了後、クライオクーラーが安定するには 1 日程度時間が必要。

